

## 資料 1

## 第 5 回 岬町総合計画審議会 議事概要

開催日時	令和 2 年 12 月 23 日 (水) 10 時 00 分～11 時 30 分
開催場所	岬町役場 3F 第 2 委員会室
出席者	大浦委員、下村委員、奥野委員、松尾委員、出口委員、北本委員、五反田委員、茂野委員、田中委員、辻下委員、鳶岡委員、小川(宣)委員、柴崎委員、早川委員
欠席者	河野委員、小川(日)委員、四至本委員、下出委員、寺田委員、西田委員
事務局	松岡副町長、西部長、寺田理事、窪田理事、岩田課長、多田主査
傍聴者	3 名
議題(案件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開会</li> <li>・ 議事           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 第 4 回総合計画審議会について</li> <li>(2) 今後のスケジュールについて</li> <li>(3) 第 5 次総合計画について</li> <li>(4) 第 5 次総合計画に係るパブリックコメントについて</li> <li>(5) 次回審議会日程について</li> <li>(6) その他</li> </ol> </li> <li>・ 閉会</li> </ul>
資料	資料 1 第 4 回岬町総合計画審議会議事概要 資料 2 岬町総合計画審議会の予定スケジュールについて 資料 3 第 4 回岬町総合計画審議会 意見要旨と対応方針・修正案 資料 4 第 5 次岬町総合計画素案改訂版

## 議 事 の 経 過

発言者	発言の内容
委員	<b>1 開会</b> ・ 資料の確認 ・ 委員総数 20 名のうち 14 名が出席しており、会議が成立していることを確認。 ・ 会議の公開、傍聴の確認
事務局	<b>2 議事</b> <b>(1) 第 4 回総合計画審議会について</b> (資料説明)
委員	・ 「農林業の振興」の指標で「森林維持管理回数(累計)」が盛り込まれており、目標が 5 回となっているが、対象の例示が必要だ。また、年に 1 回の実施とあるが何を行うかが分からない。これをこうして行くと云う風な一言が欲しい。
委員	・ 森林維持管理回数について、現状では行っていない。その前段階として森林環境譲与税を使ってできることを検討している。その中で、森林間伐を行ったり、ナラ枯れ対策の事業を行うと云う内容を聞いている。
委員	・ 委員ご指摘のように内容は多岐に亘り、都度変わっている。例示として示すことを検討する。
委員	・ 岬町が主体的に行っていることは無く、国の予算で大阪府からナラ枯れ対策を行っているが、現実的には個人の問題であるため簡単にできない。

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人では様々なことを行っているだろうが、町として何ができるか、明記した方がよい。また、森林環境譲与税を含めて、推進する箇所についても記載してほしい。</li> <li>・ナラ枯れは、最近は下火になっているが岬町から和歌山県の一部で発生している。どのように対応していくか、原課との相談が必要となる。それを踏まえて、具体的事例を追記してほしい。</li> <li>・森林環境譲与税を活用しながら、町ができることを、森林維持管理回数 の例示として原課と調整する。</li> <li>・「下水道整備の推進」で、多奈川と孝子は浄化槽と公共下水の問題が進んでいない。36億円の債務がある中で、資金の確保はどのように行うのか。</li> <li>・公共下水の区域内と区域外については数値の調整が出来ているが、総合計画では方向性を記載し、その後は実施計画で進める方向で検討しています。</li> <li>・実効性がある目標化を確認しつつ、PDCA サイクルを回しながら運用していくと云う理解でよろしいか。</li> <li>・負債の返済計画は、原課に確認を行い、返済計画についてお答えしたい。</li> <li>・「循環型社会の構築」で5Rについて書かれているが、進捗指標はそのうちリデュースしか記載されていない。基礎データが取られていないため指標にできないとのことだが、その基礎となるデータを取ることを指標としてはいかがか。循環型社会の構築を目標としているのに、リデュースしか指標にないのは問題だ。</li> <li>・「参画・協働のまちづくりの推進」の進捗指標で、岬町で活動している団体を把握していないとのことだが、官民一体となってまちづくりを進めていく上では、団体について把握しておくべきだと思うが、いかがか。</li> <li>・5Rについては、後期基本計画では掲載できるようにデータを収集するよう、原課に伝えたい。</li> <li>・協働の団体についても同様で、今後データを集めて、後期基本計画で記載する形をとる方向で考えている。</li> <li>・総合計画は各部署が担当している様々な基本計画やマスタープランを踏襲する形で作られるが、逆に総合計画から分野別計画へ反映することも大切だ。</li> <li>・審議会の意見はきちんと原課へ伝えていただき、分野別計画を策定する際に活かしていただきたい。</li> </ul> <p><b>(2) 今後のスケジュールについて</b> (資料説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後のスケジュールは事務局案で進めさせていただく。</li> </ul> <p><b>(3) 第5次総合計画について</b> (資料説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・素案では、総合計画とまち・ひと・しごと創生総合戦略との関係を追加することで、初めて見る人でも分かりやすいように工夫されている。</li> <li>・資料4の4ページについて、重点施策と施策一覧表がきちんと対応しているかは、再度事務局で確認していただきたい。</li> <li>・「防犯対策・消費者保護・交通安全の推進」の成果指標は、防犯カメラの設置について書かれているが、防犯カメラの寿命についてはどのようにお考えか。5～7年ほどで寿命を迎えるとのことだが、導入以降のメンテナンス等を考慮する必要があるのではないか。</li> <li>・防犯カメラは、故障した際は速やかに修理を行っているため、掲載している値がほぼ保たれていると考えていただきたい。</li> </ul>
会長	
事務局	
委員	
事務局	
会長	
事務局	
委員	
事務局	
事務局	
会長	
事務局	
会長	
委員	
事務局	

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>「人材育成と組織基盤の強化」において、職員研修参加率が進捗指標となっているが、ハラスメントや災害など、研修内容は多岐に亘っている。研修内容や実施回数を指標としてはいかがか。</li> </ul>
事務局 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>原課と調整する。</li> </ul>
事務局 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>これは、参加率の代わりに実数値を入れるということか、データ化したものを原課で把握するということか、どちらか。</li> </ul>
事務局 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状の参加率に加えて、開催回数を記載する。</li> </ul>
事務局 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>「人権施策の推進」の進捗指標で、「いかなる理由があってもいじめが駄目と考える児童の比率（単年度）」が92%となっており、100%ではないことに疑問を持つ人が多いだろう。これは、全国学力・学習状況調査の設問の一つであり、原文は違う項目になっている。注釈と全国平均など目指すべきものが必要だ。</li> </ul>
事務局 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権に関する施策は子どもから大人まで全世代に関わる問題だが、あえてここで取り上げるといことは、岬町として重要な施策であるという印象を受ける。その点について、施策の背景で記載すると重要さがわかりやすい。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめを無くすということなら100%でも、単にいじめを無くすと云う指標でないなら、そう云った説明が必要だ。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>この調査自体は、「いじめは、どんな理由があってもいけないと思う」ということに対して、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」「どちらかといえば当てはまらない」「当てはまらない」の四択で回答することとなっている。そのため、「いかなる理由があっても」がどれに当てはまるかは判断が難しい。現状の値である88%が、「当てはまる」だけを見たのか、「どちらかといえば当てはまる」も含めているのか、その注釈が必要だ。もしくは、抜き出した文章をそのまま使用し、「いじめはどんな理由があってもいけないと思うに回答した児童の割合」としてもよい。</li> </ul>
事務局 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>原課と調整し、何らかの形で文章を追加する。</li> </ul>
事務局 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>「高齢者福祉の推進」の進捗指標のうち、要介護認定率は2020年度が24.6%で、2025年は28.2%となっているが、根拠を教えてください。これは介護が必要な人の比率が高くなる、健康から遠ざかっている人が増えると云うことなので、指標にしていいのかわかりません。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護認定率は、認定率を上がることを目標として掲げることで利用促進につながるという反面、上がることで町の費用負担がかかるため、目標設定が難しい。他自治体に倣って数値を上げて目標値を設定した。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者保健福祉計画および第8期介護保険事業計画の見直しを現在行っており、今月末に介護保険事業計画の中で見込値が公表されるため、それに置き換える。</li> </ul>
会長 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>他自治体の指標を参考にしながら、原課と調整していただきたい。</li> </ul>
会長 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>「人材育成と組織基盤の強化」について、職員研修参加率に加えて、職場内でのフィードバックを指標として加えていただきたい。研修の成果を共有することで、様々な施策に向き合うことができるのではないかと考えています。</li> </ul>
会長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>アウトプットについて検討は可能か。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの研修は外部から講師を呼んで実施する形式が主だったが、現在は庁内の仕事を伝える研修などが増えてきている。庁内全体の職員に行きわたる機会はありませんが、原課にこの点を伝える。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>他自治体でも外部講師を呼んで実施する研修は減っている。それでも、職員に仕事に慣れることだけではなく、意識の高揚を期待してもらうためにも、この点については原課に伝えていただきたい。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>「公園の整備・維持管理」の進捗指標で、いきいきパークみさきの利用者数が書かれているが、みさき公園の利用者数についても記載すべきではないかと考えています。</li> </ul>

事務局	<p>か。町はみさき公園に対するビジョンがないように見受けられるが、今まで以上の指標を示していただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「河川・港湾の整備」の進捗指標で深日港発着航路数（累計）がかかかれているが、町税を使って2航路整備することについては意見が分かれると思う。民間会社による航路を自主財源によって航路を実現させるのなら、そのままでもよいと思うが、いかがか。</li> <li>・みさき公園があったときには40万人程度の来客があり、新たなみさき公園を整備するにあたっては同等かそれ以上の目標値を定めたいが、まだ原課と調整中だ。そのため、みさき公園に関する指標を盛り込もうとすると概算となってしまう。</li> <li>・深日港の航路は、民間100%を想定しているが、現在は国の交付金を活用しており、それが無くなると利用者負担を2倍、3倍としていかなければ採算が合わず、利用者も維持できるかどうかわからない状況になる。</li> <li>・基本計画では、洲本への航路だけではなく、他に航路ができることで利用者が増えることも考え、現状の取り組みから見ると難しいかもしれないが、原課と町としては2航路を目指していきたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政がみさき公園を運営する決断を下したのに利用者数見込みのビジョンがないのはどういうことか。目標値を掲げて、それに対して運営していく姿勢が大切ではないか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みさき公園は南海電鉄が運営できず、後継事業者を探したが条件面で折り合いがつかなかったため、やむを得ず公営化の運びとなった。次の絵が描けていない中で指標を設定するのは難しい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町がみさき公園を取得したのは事実なので、町が主体として運営していく以上、しっかりとした指標を盛り込んでいただきたい。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後のみさき公園を考える上で、位置づけがなされていない中で利用者数を入れるのは難しい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しっかり収支を管理して、前以上の賑わいがある公園としてく必要がある。最低でも住民負担がない公園とするべきである。岬町は公園が多いので、管理経費がかかる。みさき公園は民間の力を借りて、収支をしっかりと改善し、利益の出る公園とするのも一案ではないか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画の施策内容で、みさき公園については、大人から子どもまで幅広い世代の賑わいの中核となる公園を目指すとしており、現行の表現のままと考える。</li> <li>・みさき公園は都市公園であり、本来住民の憩える場所で、収益を上げる場所ではない。ただ、最近の公園の役割を考えたときには、まちの賑わいの拠点として考える必要がある。その役割については、公園運営の計画の方で細かな議論を行うことになる。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画なので、進捗指標には盛り込まず、主要施策の内容を充実させていく方向で止めたい。みさき公園を町民にとってより良い場所であるよう目指して頂き、その中で基本計画や実際の事業指標を検討頂くとさせて頂きたい。</li> <li>・審議会の後意見がある場合は、パブリックコメントで意見を申し出るか、事務局へ直接連絡していただきたい。その後それらを取りまとめて、次の審議会で最終案として出させていただきます。</li> </ul>
会長	<p><b>(4) 第5次総合計画に係るパブリックコメントについて</b> (資料説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリックコメントを実施している旨を、委員の皆さまの周りにも広く周知していただきたい。</li> </ul>

会長	<b>(5) 次回審議会日程について</b> (資料説明) ・次回の審議会は、3月1日の14時から開催する。
会長	<b>(6) その他</b> ・長時間にわたり、ご意見、ご審議を頂き感謝申し上げます。
会長	<b>3 閉会</b> これにて閉会する。

(以上)